



## 商店街を華やかに 魔法をかける! シャッターアートでお宝発信!!

6月22日、米町と新町の空き店舗で「魔法をかける! シャッターアートでお宝発信!!」が行われました。この取り組みは、空き店舗のシャッターに観光資源などを描き、商店街の活性化や町の魅力の再発見につなげようと、大曲青年会議所や美郷町商工会青年部等の有志で組織する「魔法のシャッタープロジェクト実行委員会（鷹嘴亮委員長）」が企画しました。

シャッターには、六郷高校と美郷中学校の美術部が事前に「六郷のカマクラ」や「美郷町ラベンダー園」の絵を下書き。当日は、美郷中学校美術部や地域の児童・園児ら約30名が参加し、シャッターの下絵のほか、外壁に下書きされた「美郷のミズモ」にペンキで色を塗り仕上げました。

## 町の新たな特産品

### 美郷雪華酵母による日本酒を販売

美郷町オリジナル品種の白色ラベンダー美郷雪華から採取した酵母を利用した純米酒「ラベンダー酵母W-2」が完成しました。ラベンダーのように優しく可憐な甘さが特徴です。6月24日には名水市場湧太郎で発売発表会を開催し、町酒販協会会員ら約60名が出席。商品の特長や、今回発見した酵母を「美郷雪華酵母」と命名し、町として商標登録を出願している状況などを紹介しました。

6月28日からの美郷町ラベンダーまつり開催に合わせ、町内取扱店と美郷町ラベンダー園で日本酒の販売を開始したところ、好評につき完売となりました。



## ご長寿おめでとございます 田口東五郎さんが満100歳に

6月26日、満100歳の誕生日を迎えられた田口東五郎さんのもとを佐々木副町長が訪れ、長寿祝い金を贈呈しました。

贈呈式には親族や施設利用者の皆さんが出席し、長寿を祝福しました。田口さんの長寿の秘訣は「ストレスをためず、食事をしっかりととり、適度に体を動かすこと」だそうです。親族や施設職員から花束やくす玉などのプレゼントが行われると、優しい笑顔を見せてくれました。田口さん、これからもお体に気を付けて、ご長寿を重ねてください。

## ドリーム体験!ほんもの講座 野村万蔵の会による狂言

6月26日、美郷町公民館で野村万蔵の会による狂言公演が行われ、日中の部では町内小学校の3～6年生642名が、夜の部では一般の方335名が狂言の観賞ポイントを学び、演目を楽しみました。日中の部は、芸術鑑賞を通じて児童の感性を豊かにすることを目的とした「ドリーム体験!ほんもの講座」の一環として開催しています。

開演にあたり、同会の狂言師の吉住講さんが狂言を鑑賞するポイントとして、役者の身体表現やせりふの言い回しに注目し、話の展開や登場人物の心情を想像することを紹介しました。また、「ふくろやまぶし 泉山伏」ほんごん「盆山」の2演目の合間には狂言の体験教室が行われ、児童や一般の方がステージに登壇。「それがしは…」と自己紹介し、喜怒哀楽の感情表現や体の動きに合わせた擬音表現など、狂言ならではの表現方法を学びました。





## 美郷産牛肉を求めて長蛇の列 美郷町べごっこまつり

6月28日、大台野広場イベント棟で美郷町べごっこまつりが開催されました。美郷町産の良質な牛肉を求める方々が朝から長蛇の列をつくったほか、会場内に設けられた焼肉コーナーには多くの家族連れが集まり、青空のもと炭火で焼き上げた牛肉の味を堪能していました。

また、牛とのふれあいコーナー、うさぎ体重当てコンテスト、奥羽真昼太鼓演奏、ミズモとのサッカーPK対決など盛り沢山のイベントが行われ、会場内は町内外から訪れた多くの人たちでにぎわいました。

## 歴史ある町並みを満喫 第15回お寺巡り

6月29日、第15回お寺巡りが開催され、町内外から約83名が参加しました。お寺巡りは、多くの寺院が集まる町並みや歴史文化について広く知ってもらおうと、美郷町観光協会（戸澤正武会長）が主催しています。

六郷地区の6寺院を巡った参加者たちは、各寺院の本堂や特別公開された寺宝などを興味深く見入っていました。また、お寺巡りの最後には、高柳真乗寺の前任職の高柳照見さんによる法話が行われました。次回のお寺巡りの開催は10月を予定しています。

## 森林を育み、水環境への関心を育む 七滝山と旧花岡スキー場で植樹事業

6月30日、六郷東根にある七滝山の中腹で町内小学校の4年生をはじめ、町議会、土地改良区、森林組合、JALなど約200名がブナの苗木200本を植樹しました。

植樹の前には、美郷町住民活動センターで秋田県七滝土地改良区の藤岡義博事務長が「森林のはたらき」と題して講演。土砂の流出を防いだり、水を蓄えたりする森林の役割を説明し、子どもたちに森林の大切さを伝えました。植樹会場に移ると、子どもたちが昨年度に植樹した苗木に肥料を与える「育樹作業」を実施。その後は、参加者全員でブナの苗木を手に取り、スコップを使いながら丁寧に植樹しました。

7月6日には、旧花岡スキー場でNPO法人みさぽーとが主催する「薬樹の森づくり活動」が行われ、町民ボランティアや東京生薬協会など約70名が参加し、ホオノキ100本を植樹しました。

## 地域住民や観光客と触れ合いました JAL美郷交流連携プロジェクト

7月5日から6日にかけてJAL美郷水環境保全キャンプが開催され、JAL社員13名が来町し、清掃活動などを行いました。町とJALは地域活性化や環境保全活動の推進について連携協力協定を締結しています。

初日は、御台所清水や神清水、大工・馬洗い清水で、地域住民から普段の清掃方法を聞きながらブラシやほうきを使って丁寧に清掃しました。2日目には真昼岳峰越口から山頂までを清掃しながら登る「クリーンアップ登山」を行うなど、町の環境保全にご協力をいただきました。

また、7月12日には、美郷町ラベンダー園でパイロットや整備士の制服を貸し出での「なりきり撮影会」を開催しました。JALの客室乗務員も制服姿で登場し、満開に咲き誇るラベンダー園を背景に観光客と記念撮影を行いました。

